

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成27年7月23日(2015.7.23)

【公開番号】特開2013-46744(P2013-46744A)

【公開日】平成25年3月7日(2013.3.7)

【年通号数】公開・登録公報2013-012

【出願番号】特願2012-135807(P2012-135807)

【国際特許分類】

A 6 1 L 29/00 (2006.01)

A 6 1 M 25/00 (2006.01)

【F I】

A 6 1 L 29/00 Z

A 6 1 M 25/00 3 0 2

【手続補正書】

【提出日】平成27年6月4日(2015.6.4)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

ガイド管を通して導管及びテンプレートを移送することであって、該テンプレートが該導管と該ガイド管との間の該導管の外表面上に配置される、導管及びテンプレートを移送すること、

前記ガイド管を通して前記導管及び前記テンプレートが移送される際に前記テンプレートから前記導管へとテクスチャを転写することと、を含み、

前記テンプレートは前記導管の周囲全体を包む1のフィルムの形態であり、前記導管はカーテルである、

方法。

【請求項2】

前記導管、前記テンプレート、又は前記ガイド管を加圧することを更に含む、請求項1に記載の方法。

【請求項3】

前記テクスチャを転写することが完了した後に前記テンプレートを取り外すことを更に含む、請求項1に記載の方法。

【請求項4】

前記導管上で前記テクスチャを硬化させることを更に含む、請求項1に記載の方法。

【請求項5】

前記テクスチャが複数のパターンを含む、請求項1に記載の方法。

【請求項6】

テンプレートから導管へのパターンの転写を促進するように機能するガイド管と、前記ガイド管を通して前記導管を供給する第1の供給スプール、及び前記導管が前記ガイド管を通って移動した後に該導管を巻き取る第1の巻取スプールと、

前記ガイド管を通して前記テンプレートを供給する第2の供給スプール、及び前記テンプレートが前記ガイド管を通って移動した後に該テンプレートを巻き取る第2の巻取スプールと、を含み、

前記テンプレートは前記導管の周囲全体を包む1のフィルムの形態であり、前記導管は

カテーテルである、
装置。

【請求項 7】

導管の湾曲した表面上にテクスチャを配置することであって、該テクスチャが複数のパターンを含み、各パターンが該湾曲した表面に付着する又は該湾曲した表面へと突出する複数の離間した特徴部によって規定され、該複数の特徴部の各々が実質的に異なる構造を有する近接する特徴部を少なくとも1つ有し、隣接する離間した特徴部の間の平均間隔が該湾曲した表面の少なくとも一部において約1ナノメートル～約1ミリメートルであり、該複数の離間した特徴部が周期関数によって表される、テクスチャを配置することと、

生物体の身体内に前記導管を配置することと、を含み、
前記テンプレートは前記導管の周囲全体を包む1のフィルムの形態であり、前記導管は
カテーテルである、
方法。